

# カンヌと交流20周年

20<sup>th</sup>  
anniversary  
SHIZUOKA CANNES



静岡市と仏カンヌ市は、姉妹都市提携を結んで今年で20周年。両市の間では、使節団の派遣にとどまらず、文化、教育などの幅広い分野において、市民による交流が深められています。



静岡市長  
田辺 信宏

静岡市とカンヌ市との間では、20年前の姉妹都市提携以来、中学生の派遣を含め延べ400人を越える多くの市民親善使節団の皆さんが参加し、相互交流を行ってきました。この他にもこの20年間にお互いの都市を訪問し、それぞれに友好の輪を広げた市民の方々は、相当な数に上ります。国際的な姉妹都市提携は「第二の故郷を海外にも持つことだ」ともいわれます。今年の12月には、静岡・カンヌ市姉妹都市提携20周年記念事業として静岡市からカンヌ市へ市民親善使節団を派遣することとなっています。ぜひ多くの市民の皆様にご参加いただきたいと思います。

問合せ 国際課 ☎221-1372

## カンヌってどんなところ？

カンヌ市はフランスの南東部のアルプ・マルティーム県にあり、パリから南東約950km、人口約7万人の都市です。ニースと並ぶ高級リゾート都市として有名で、コートダジュール(紺碧の海岸)と呼ばれる地中海沿岸上にあり、背後に北ヨーロッパの冷たい風をささげるアルプス山脈をひかえているため、南欧の太陽がふりそそぎ、一年を通じて温暖な気候に恵まれていて、冬でも平均気温10℃前後です。日本との時差はマイナス8時間(3月末から10月末は夏時間のため7時間)です。



## 提携のいきさつ

1989年、カンヌ市が日本の自治体との姉妹都市提携を希望し、特に東京の付近で海岸を持つ都市を望んでいたことから、静岡市においても前向きに検討をすすめ、1991年に提携を正式決定したことが両市の関係の始まりです。

同年11月、ミシェル・ムイヨーカンヌ市長一行が来静し、姉妹都市提携調印式が行われました。翌年6月には静岡市長を団長とする親善使節団約120人がカンヌ市を訪問し、市民交流の第一歩を築きました。

## シズオカ×カンヌウイーク



市民や静岡市出身者によって昨年度から始められた企画で、静岡市とカンヌ市の関係を活かし、「映画」「フランス」「カンヌ映画祭」「静岡市」といったことをテーマとして全国的なイベント開催をめざしています。今年度は、カンヌ映画祭の開催時期と同じ5月11日(水)～22日(日)に呉服町や七間町商店街などで開催しました。多くの市民の皆さんが会場を訪れ、おしゃれな雰囲気を楽しみました。

市民や静岡市出身者によって昨年度から始められた企画で、静岡市とカンヌ市の関係を活かし、「映画」「フランス」「カンヌ映画祭」「静岡市」といったことをテーマとして全国的なイベント開催をめざしています。今年度は、カンヌ映画祭の開催時期と同じ5月11日(水)～22日(日)に呉服町や七間町商店街などで開催しました。多くの市民の皆さんが会場を訪れ、おしゃれな雰囲気を楽しみました。



## ナカガワ セツコ写真展も開催

姉妹都市提携20周年を記念し、シズオカ×カンヌウイーク期間中に「～カンヌをみつめて～ナカガワセツコ写真展」を開催しました。映画祭の時期にだけ感じる街の特別な雰囲気の写真の数々で、カンヌの華やいた空気を感じてもらいました。



## カンヌとの交流通じて静岡市を盛り上げたい！



シズオカ×カンヌウイーク2011  
実行委員長 岸田 琢磨さん

カンヌ市と姉妹都市であることを活かして静岡市を盛り上げたい、という思いで始めました。提携20周年の今年は、写真展開催など市と連動した企画も増え、多くの来場者楽しんでいただきました。60人を超える多くの大学生ボランティアの皆さんにも感謝したいです。特にうれしかったことは、カンヌ市長からメッセージをもらったことです。来年もさらに頑張ろうという気持ちになりました。

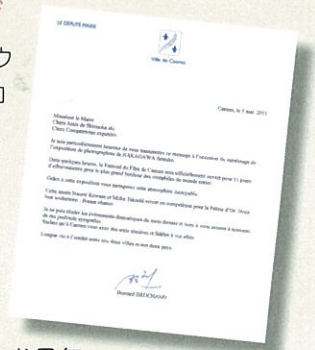
最終的な目標は「人の集まるまちづくり」です。このイベントをこれから全国へ、そして世界へ発信していきたいと考えています。静岡市とカンヌの交流が全国的なモデルになっていけばいいですね。

## カンヌ市長から静岡市民あてに届いたメッセージ

シズオカ×カンヌウイーク「ナカガワ セツコ写真展」開催にあわせ、カンヌ市のベルナル・プロシャン市長から届いたメッセージです。

イベントの成功を祈る言葉や東日本大震災で被災した方々へのお見舞いの言葉に続いて、こう綴られていました。

「カンヌ市には皆さまに寄り添い支える友人達がいることを忘れてください。静岡とカンヌ、そして日本とフランスの変わらない友情を祈って」。



## カンヌ訪問親善使節団に参加しませんか

姉妹都市提携20周年を記念して、使節団を派遣します。カンヌ市でのホームビジット、レセプションパーティ参加などを通して交流を深めませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。  
とき：12月16日(金)～23日(金)(6泊8日)  
訪問先：カンヌ市、パリ市、ニース市  
問合せ：静岡市国際交流協会(☎273-5931)

## カンヌの市章の由来は？

●中央のヤシの葉…カンヌにあるレランス修道院に由来するもの。修道士の聖オノラが395年にレランス諸島にたどりついたときに、彼を襲おうとした蛇から逃げるためにヤシに登ったというエピソードがあるため。



Ville de Cannes

●ユリ…ルイ11世時代(1461～1483在位)のフランス王国とカンヌ市との結びつきに由来するもの。(ユリはフランス王家の紋章)。1480年、(カンヌを含む)プロヴァンス伯領は、フランスに含まれておらず、ルイ11世の弟である「善良王ルネ」という王様の統治下にあった。ルネの死後、甥のシャルル3世に遺産として残されたが、そのシャルル3世には子がなく、彼の死後、プロヴァンス伯領は、ルイ11世のフランス王国へ正式に併合された。